

5. 解決策がうまくいかなければ、もう一度やってみる。

目標が達成できないと、すぐにいら立つ（ ）点

何かがうまくいっても、不満だという行動をとる（ ）点

何かがうまくいかないとき、あきらめたり怒ったりする（ ）点

対人関係の力

6. 自己主張

問題に対処するとき、先生や友だちからの助けが必要である（ ）点

自宅でのきまり事に不満だと、ふくれたり、しくしく泣いたりする（ ）点

友だちに対して過剰なほど攻撃的である。「いじめっ子だ」とか「いばっている」といわれている（ ）点

友だちに対して過剰なほど受け身である。友だちにつけ入られてしまう（ ）点

7. 交渉

友だちと妥協案を作り出すことができない（ ）点

自分のやり方がとおらなかったとふくれる（ ）点

解決策をすべて勝ち負けで見えてしまう。白黒つけられないことがあるのがわからない（ ）点

得点の計算：グループごとに見ます。2や3点がついているグループがあれば、そこにはやや問題があるということです。ふたつ以上の質問に3点がついていれば、そこには大きな問題があると考えられます。

子どもの問題解決と対人関係の力を見きわめるテスト

それぞれの文について以下のように点をつけます。

めったにない（1点）

ときどき、ストレスがあったりきげんが悪いときにある（2点）

よくある（3点）

問題を解決する力

1. 立ちどまって考える

すぐに結論に飛びつきがち。すぐにカッとなる（ ）点

学校でほかの人の言動にすぐに傷つく（ ）点

家で兄弟や親の言動にすぐに傷つく（ ）点

ほかの人たちは「自分のことを好きではない」という（ ）点

ほかの人たちは意地悪だという（ ）点

2. しっかりしたものの見方をする。

なぜそのようなきまりや制限があるのか、理解できない（ ）点

なぜほかの子どもがそのような言動を取るのか、理解できない（ ）点

問題を自分の視点からしか見ない（ ）点

ほかの人の感情にほとんど関心を払わない（ ）点

3. 目標を設定し、別の解決策を作り出す。

考えずに衝動的に行動する（ ）点

計画を立てるのがへたである（ ）点

家で何かやるのが計画されていないと、すぐに退屈してしまう（ ）点

すぐに行き詰まってしまう。いつでも助けを求めている（ ）点

4. 取るべき行動を選択する。

行動の結果を予測できない（ ）点

うまくいなくても、あるひとつのやり方で問題に対処しようとする（ ）点

自分できめることができない。いつも手助けを求める（ ）点